

# 町並みに生け花

## 鞆中生 地元の能公演PR

福山市鞆町後地の沼

(六三)同市水呑町の

名前神社の能舞台(国重要文化財)で八日に開かれる「鞆の浦名舞台」公演を前に、出演する鞆中一年生十人が四日、同市鞆町の太田家住宅一帯を生け花で彩った。

公演PRのため同市内の旧跡など二十三カ所に花を生ける「福山歴史ロマン花めぐり」(六一九日)の一環。

総合学習で能を学ぶ一年生の有志が、華道教室主宰西村陸代さん

指導で取り組んだ。

生徒たちは約十の青竹の花器を路上に並べ、ピンクのシンピジウム、黄色いバラを長さそろえてアレンジ。花器から二、三歩下がって全体のバランスを見ながらシタの葉などを加え、華やかな作品を完成させた。

式見誠司君(二)は「一生懸命やったのでうまくできた」と笑顔で話した。

当日は午前十時から生徒たちが「月宮殿」

を発表。喜多流大島能楽堂の能楽師大島政允さんが「敦盛」などを披露する。

問い合わせは鞆の浦演能実行委(084-928-1043)。

(原英昭)



太田家住宅一帯を生け花で飾る鞆中生徒

08/11/05 山陽新聞

back